2023 年度　　授業概要

科目名	基礎作業学				授業の種類	講義	講師名	
授業回数	8 回	時間数	15 時間	1 単位	必修・選択	必修	配当学年時期	2年 前期

【授業の目的・ねらい】
作業療法の治療手段である作業の持つ意味や作業の捉え方に関する変遷を学び、作業活動と人との関わりや諸機能への影響等を理解する。

【実務者経験】
作業療法士として順心リハビリテーション病院、介護老人保健施設夢前白寿苑にて、身体障害領域・老年期領域のリハビリテーションに従事経験。

【授業全体の内容の概要】
作業活動についての作業の持つ意味、作業効果、扱う物品などを学ぶ。

【授業終了時の達成課題（到達目標）】
その作業についての意味や効果を説明できる。
身体的・精神的な特性を表出することができる。

回数	講義内容	準備物(教材)
1	オリエンテーション、作業学の目的	教科書
2	作業の持つ意味	教科書 配布資料
3	作業の持つ意味	教科書 配布資料
4	集団の持つ意味（集団）	教科書 配布資料
5	作業活動①	教科書 配布資料
6	作業活動②	教科書 配布資料
7	作業活動③	教科書 配布資料
8	まとめ	教科書 配布資料
	定期筆記試験	

【使用教科書・教材・参考書】
作業療法学　ゴールドマスター・テキスト　「作業学」　メジカルビュー
その他配布資料

【準備学習・時間外学習】
作業についての幅広い知識が必要です。レポート課題の準備が必要です。
定期試験のための講義の復習が必要です。

【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】
試験の結果を100点満点として成績を評価する。
試験は課題の評価を40点、定期筆記試験を60点として合計100点とする。
60点以上の場合に科目を認定する。